



校報 ふたつの子

◇みんな仲良し 夢ある子ども◇
ふさふさと天好き、ふれ合いまえる子
たのしく学び、考えを子
つよい心で、やさしい子
いつもすこやか、元気な子

発行責任者
二ツ井小学校
校長 安部芳幸

5・6年生 救急救命講習を実施 自分の命は自分で守る

6月27日(月)の5・6校時、二ツ井消防署の方々から5年生が救急救命講習を受けました。応急手当の意義や適切な方法について、実習をおこなって理解することをねらいとし、心肺蘇生法やAEDの使い方について学びました。7月12日(火)には、同じ講習を6年生が受ける予定です。



発見! みんな仲良し 夢ある子ども 5

たのしみは試合に勝ったうれしさとうち帰る時
れしさと笑顔を持って、安心して帰られるんだらうなと感じました。
野球に「バックホーム」という用語があります。「家に帰る」ということ。バッテリーボックスからスタートした選手が必ず戻りたい場所が「ホーム(家)」です。おうちの子どもが安心して帰れる場所。話を聞いて褒めたり励ましたりしてほしいと思います。

6年生の廊下の掲示から見つけた作品です。学校のことは、毎日、こと、友だちのことなど、おうちの人の話しているんだらうなと想像しました。そして、おうちの人もしつかり受けて答えてくれるので、「うさつ

これまで5年間、二ツ井小学校にご尽力くださった佐藤郁生先生が、6月30日(木)でご勇退されました。これから健康に留意され、元気に過ごしていただきたいと思います。今まで、本当にありがとうございました。

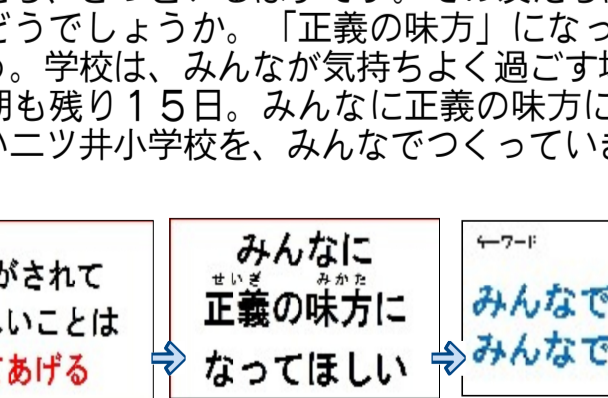


佐藤郁生先生 ご勇退されました

3年生の理科「風やゴムで動かそう」の学習では、タブレットを活用しながら授業を行っています。6月28日(火)の1校時は、交流広場で実験を行いました。グループに分かれて、風力で車がどれだけ移動するか実験していましたが、子どもたちはタブレットで実験の様子を動画撮影したり、タブレットの表に記録したりしていました。
理科担当の松岡博樹先生は、ICTにたいへん詳しい先生です。松岡先生の指導の下、どんどんタブレットを使いこなしている3年生でした。

3年生の理科「風やゴムで動かそう」の学習では、タブレットを活用しながら授業を行っています。6月28日(火)の1校時は、交流広場で実験を行いました。グループに分かれて、風力で車がどれだけ移動するか実験していましたが、子どもたちはタブレットで実験の様子を動画撮影したり、タブレットの表に記録したりしていました。
理科担当の松岡博樹先生は、ICTにたいへん詳しい先生です。松岡先生の指導の下、どんどんタブレットを使いこなしている3年生でした。

「正義の味方」は、みんなを幸せにしてくれます。そして、気持ちよくさせてくれます。みんなの周りにもそういう友だちはいませんか。「自分がされていやなことはしない」友だち、「自分がされてうれしいことをしてくれる」友だち、きつというはずです。その友だちは「正義の味方」です。では、自分はどうか。「正義の味方」になっているでしょうか。考えてみましょう。学校は、みんなが気持ちよく過ごす場所です。1学期も残り15日。みんなに正義の味方になってほしいです。そして、よりよい二ツ井小学校を、みんなで作っていきましょう。



7月 全校集会でのお話「正義の味方」



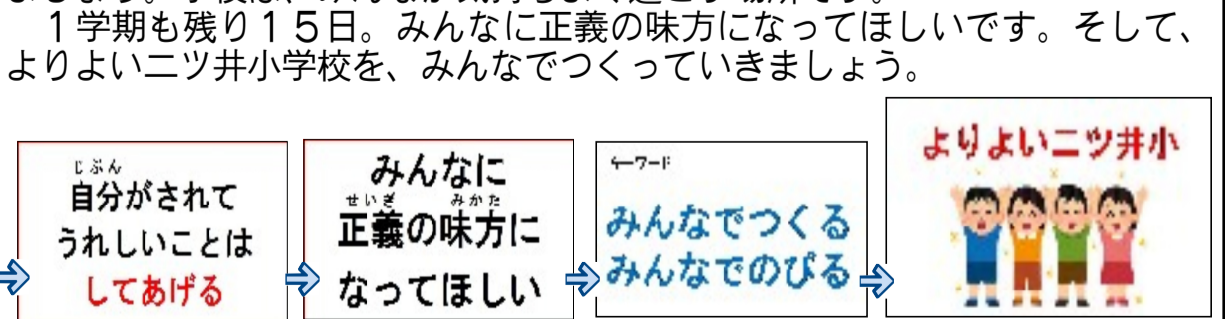
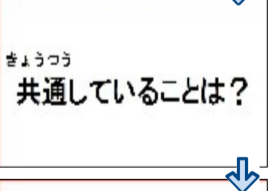
1学期の登校日も残り15日となりました。夏休みに向けて、子どもたちは学習のまとめに取り組んでいるところですが、1学期後半になり、集団生活の中で友だちとのトラブルが見られます。そこで、全校集会では、二ツ井小学校の子どもたち全員が気持ちよく学校生活を過ごすことができるよう、次のようなお話をしました。当たり前のことですが、折にふれて話していく必要があると感じました。



3枚のアニメの主人公に共通していることは何でしょう。それは、「正義の味方」です。では、「正義の味方って、どんな人ですか?この学校にもいますか?」
(2年 安井美希さんが答えてくれました)
・思いやりのある人
・困っているときに助けてくれる人

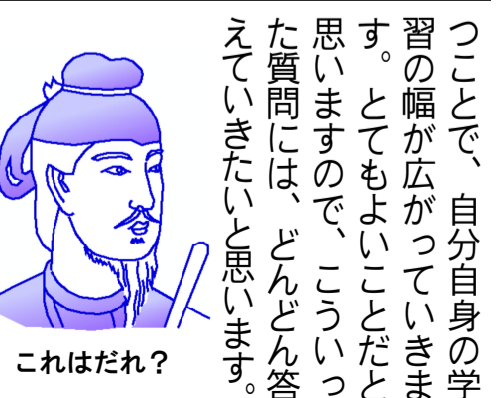


「正義の味方」は、みんなを幸せにしてくれます。そして、気持ちよくさせてくれます。みんなの周りにもそういう友だちはいませんか。「自分がされていやなことはしない」友だち、「自分がされてうれしいことをしてくれる」友だち、きつというはずです。その友だちは「正義の味方」です。では、自分はどうか。「正義の味方」になっているでしょうか。考えてみましょう。学校は、みんなが気持ちよく過ごす場所です。1学期も残り15日。みんなに正義の味方になってほしいです。そして、よりよい二ツ井小学校を、みんなで作っていきましょう。



毎日提出される「ぐるりノート」にコメントを書きことが日課となつていますが、6月27日(月)に提出された「ぐるりノート」には、次のような質問が書かれていました。
○3年生男子
「校長先生は、何の本が一番好きですか?ぼく

は、きょうりゅうとれきの本が好きです。」
○6年生男子
「校長先生は何時代が好きですか?ぼくは、縄文時代が好きです。」
以前も、6年生女子から、「校長先生の好きな歴史上の人物はだれですか?」と質問されました。他人の考えに興味をも



つことで、自分自身の学習の幅が広がっていきます。とてもよいことだと思えますので、こういう質問には、どんどん答えていきたいと思えます。